

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃～85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～60℃	
	電 圧	AC/DC 30 V			
	電 流	0.3 A			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	AC 20 mV, 1 kHz, 1 mAで測定する。	100 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	50 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 100 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
	繰り返し動作	10 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗： 100 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
機械的性能	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗： 100 mΩ以下 ②絶縁抵抗： 25 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → +85℃ 時間 30 → 30 分 を 5 サイクル試験する。 （槽の移し換え時間は 2～3 分）	①接触抵抗： 100 mΩ以下 ②絶縁抵抗： 50 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	二酸化硫黄	濃度25 ppm, 25℃, RH 75 % に 96 時間放置する。	①接触抵抗： 100 mΩ以下 ②機能を損なう異常のないこと。	○	—